

信越シリコーン

耐火目地用 2成分形シリコーンシーリング材 シーラント74(アミノキシ型)

シーラント74は、主剤、硬化剤を攪拌・混合することにより、室温で硬化する、低モジュラス・高伸張型の弾性シーリング材です。

硬化後は特に難燃性にすぐれ、JIS A 1304(建築構造部分の耐火試験方法)の1時間耐火試験に合格します。また、シリコーンゴムガスケット(二次シール材)と組み合わせて使うことにより、2時間耐火試験にも合格します。

このため、耐火性が要求される防火区画、乙種防火戸などのシーリングに最適です。



非常階段、非常口などの目地シール

目次

1 特長	2
2 用途	2
3 色の種類	2
4 荷姿	2
5 特性	2
1. 一般特性	2
2. JIS A 5758 (1992) に基づく接着試験結果	3
6 耐火試験結果	4
7 プライマー	5
8 施工手順	6
9 保管・取り扱い上の注意事項	7
10 安全・衛生上の注意事項	7
11 消防法による危険物分類	7

1 特長

万一、火災が起きてもシーラント部分はセラミック化するため、火災・煙が貫通しません。このため、火災の延焼を一定時間防止できます。

低モジュラスで伸びの大きいゴムですから、目地のムーブメントに対して追従性があります。

プライマーを使用することにより、ほとんどの材質によく接着します。

耐久性、耐候性、接着性にすぐれているため、長期間、気密・防水効果を発揮します。

四季を通して、作業性が安定しています。

3 色の種類

ホワイト、グレー

4 荷姿

3 丸缶セット(標準梱包:4缶、段ボール入り)

2 用途

防火区間、乙種防火戸、非常階段、非常口などの目地シール

5 特性

1.一般特性

項目		製品名	シーラント74
硬	外 観	主 剤 ・ カ ラ ー ペ ー ス ト	ペースト状
		硬 化 剤	ペースト状
化	混合比(重量g)〔主剤：カラーペースト〕：硬化剤		〔4600：150〕：350
	流 動 性		なし
前	不揮発分 80 / 14日 %		97以上
	作業可能時間 時間		3
	タックフリー 時間		10
* 硬 化 後	外 観		ゴム弾性体
	比 重		1.70
	硬 さ デュロメータ A		22
	伸 び %		860
	150%モジュラス MPa		0.26
引張強さ MPa		1.8	

【旧JIS単位との換算】

引張強度 10kgf/cm²=0.98MPa

* 23 / 50%RHで7日後。JIS K 6249による試験結果。

(規格値ではありません)

2. JIS A 5758 (1992) に基づく接着試験結果

品質試験

項目	条件	特性
押し出し性(秒)	5	5
スランプ(mm)	50	0
汚染性	-	汚染なし
耐オゾン性	40%伸張	亀裂なし
耐久性(8020)	ガラス板	異常なし
	アルミニウム板	異常なし
	モルタル板	異常なし

項目	条件	特性
可使用時間(時間)	5	20
	20	3
	35	1
指触乾燥時間(時間)	23	10

項目	条件	特性
比重	23	1.70
加熱減量	(%)	1.80

引張り試験

被着体	劣化条件	測定項目		50% 引張応力 N/mm ²	150% 引張応力 N/mm ²	最大 引張応力 N/mm ²	伸び (%)	凝集破壊率 (CF) (%)
		測定温度						
モルタル	標準状態	20	0.22	0.38	0.61	520	100	
		-10	0.23	0.40	0.74	580	100	
	80、14日加熱	20	0.25	0.41	0.76	460	100	
		-10	0.25	0.41	0.84	490	100	
	20、7日浸水	20	0.23	0.39	0.67	550	100	
	アルミニウム	標準状態	20	0.24	0.44	0.77	590	100
-10			0.25	0.42	0.88	680	100	
80、14日加熱		20	0.26	0.44	0.79	510	100	
20、7日浸水		20	0.24	0.43	0.72	600	100	
ガラス	標準状態	20	0.24	0.43	0.76	580	100	
		-10	0.24	0.43	0.90	680	100	
	80、14日加熱	20	0.25	0.44	0.76	500	100	
	20、7日浸水	20	0.23	0.42	0.74	650	100	
	促進曝露後	20	0.24	0.42	0.67	520	100	

【旧JIS単位との換算】

引張応力 10kg/cm²=0.98N/mm²

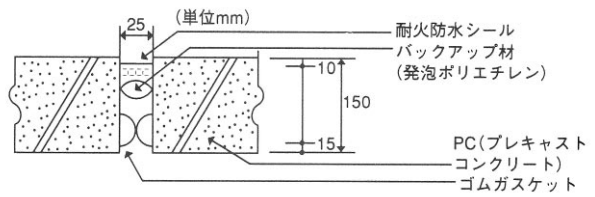
試験体：3個(規格値ではありません)

6 耐火試験結果

JIS A 1304に基づき60分耐火試験を(財)日本建材試験センター中央試験所にて行った結果は以下の通りです。

(試験成績書29191号)

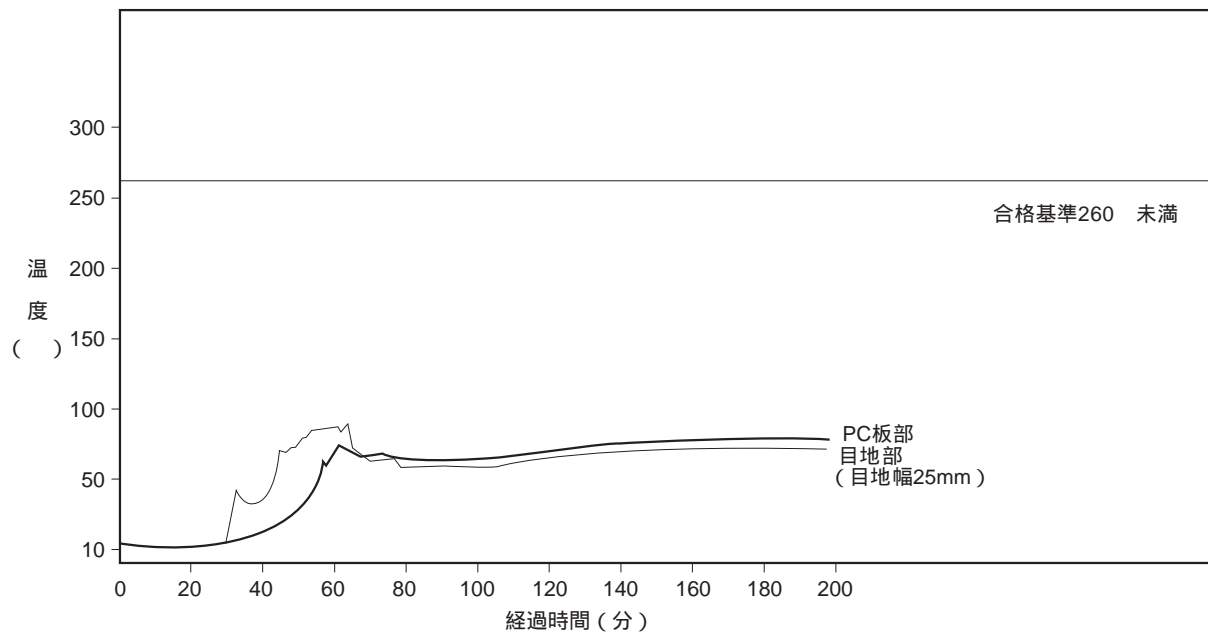
工法：ジョイントFR工法



裏面最高温度測定結果

測定項目	測定部	目地部		P C 板部	
		目地幅 25mm		長さ 150mm	
裏面最高温度 ()		93		86	
到達時間 (分)		60		180	

裏面温度測定結果



7 プライマー

1. プライマーの種類

プライマーは、シーラントと各種被着材質との接着性を向上させる下地処理剤です。

シーラント74には必ず指定プライマーをご使用ください。

被着材質	プライマー名	外観 (溶剤)	乾燥時間 20(分)	使用量 (g/m ²)
ガラス、金属、ポリエステル・FRP・エポキシ・メラミン・ポリアミド・フェノールなどのプラスチック、ポリサルファイド	プライマー-A-10	無色透明液体 (n-ヘキサン)	30以上	30
モルタル、PC板、タイル、ALC、石材、金属、プラスチック、木材	プライマー-R-3	黄色液体 (酢酸エチル)	60以上	300

* 上記表はプライマー選択の目安です。

当社シリコンシーラント製品を使用する場合は目的に適合するか、事前に接着確認試験を必ず行ってください。不明な点は当社営業部までお問い合わせください。

2. 処理方法

(1) 処理面の清掃

さび、油分、手あか、ごみなどの異物をサンドペーパーや溶剤を浸した布できれいに清掃してください。溶剤はトルエン、キシレンなどを使用してください。

(2) プライマーの塗布

はけで接着面に均一に塗布します。使用后、容器は必ず密栓してください。

(3) 風乾

プライマー塗布後は、必ず所定時間以上、風乾させてください。なお、処理面には指を触れたり、ほこりなどが付着しないように注意してください。

8 施工手順

1. 施工前の確認

目地の形状や寸法、被着体の材質など施工箇所を十分確認してください。

2. 被着面の清掃

被着面に付着しているゴミ、油分、汚れなどをからぶきが溶剤を浸した布できれいに清掃してください。溶剤は、トルエン、キシレンなどの溶剤を使用してください。

アクリルなどのプラスチックの洗浄溶剤には、ノルマルヘキサンをご使用ください。

3. バックアップ材の装填

目地の深さを調整し、またシーラントが底部に接着しないように、バックアップ材を装填してください。なお、バックアップ材は、シーラントが接着しないポリエチレン製のものをご使用ください。

EPT、クロロブレンの一部の製品には、シリコーンシーラントを変色、軟化させたり、硬化・接着不良を起こすものがありますのでご注意ください。

バックアップ材を装填できない場合は、ボンドブレーカーを装填してください。

4. マスキングテープ貼り

目地周辺の汚れ防止と充填部の仕上がりをきれいにするために、マスキングテープを貼ってください。なお、テープの粘着剤がガラスやサッシの表面を汚損しないものをご使用ください。

5. プライマーの塗布

シーラントと各種被着材質との接着性を向上させるため、必ず指定プライマーをご使用ください。(5頁 プライマーの種類参照)

6. シーラントの充填

主剤、硬化剤を攪拌機で均一に混合してください。混合時間は約10分程度必要です。

つぎに混合したシーラントを速やかにコーキングガンにつめ、目地内のすみずみまでゆきわたるよう

に充填してください。

7. 仕上げ

充填後は速やかにヘラ、コテなどで表面を仕上げてください。

8. マスキングテープの除去と清掃

仕上げが完了したら直ちにマスキングテープをはがしてください。目地のまわりにシーラントが付着した場合は、溶剤でふき取ってください。

9. 養生

シーラントがタックフリー(指触乾燥)の状態になるまでは、触れないようご注意ください。

9 保管・取り扱い上の注意事項

1. 低温時や多湿時の施工は、硬化・接着不良の原因となりますので避けてください。
2. 施工箇所は、事前に水分、油分、汚れなどを完全に除去してください。
3. 各種被着体に適したプライマーを必ず使用して下さい。
4. 開封した製品は原則として使い切るようにしてください。硬化剤は空気に触れると単独でもゲル化しますので、十分ご注意ください。
5. 石材、タイル、ホーロー、塗装パネルなどの雨水のかかる外壁目地にシリコンシーラントを使用すると、目地周辺が汚れることがありますので、ご注意ください。
6. 表面に塗料は付着しません。
7. 施工用具は、使用后直ちに清掃、洗浄し、調整しておいてください。
8. 直射日光を避け、湿気の少ない涼しい場所（5～25℃）に保管してください。
9. SSG構法には、使用しないでください。

10 安全・衛生上の注意事項

1. 作業時は、換気を十分に行ってください。なお、プライマー施工時において換気が不十分な場合は有機ガス用防毒マスクの着用をお勧めいたします。
2. 未硬化状態のシーラントは、皮膚・粘膜を刺激しますので、目に入れたり、長時間皮膚に付着させたままにしないでください。誤って目に入れた場合には、直ちに流水で15分以上洗い流した後、医師の診断を受けてください。皮膚に付着させた場合には、すぐに乾いた布などで拭き取った後、せっけん水で洗浄してください。
3. 作業中、手で目を拭いたりしないように十分ご注意ください。また保護メガネを使用するなど、適切な予防措置を実行してください。
4. コンタクトレンズ着用者は、未硬化状態のシーラントを誤って目に入れた場合、目にコンタクトレンズが固着することがありますので十分注意してください。
5. 子供の手の届かないところに保管してください。
6. 詳しくは、製品安全データシート（MSDS）をお読みください。MSDSは、担当営業部署へご請求ください。

11 消防法による危険物分類

1. 下記のプライマー製品は、消防法の危険物に該当しますので、火気厳禁など、法に準じた保管・取り扱いが必要です。

第4類	第1石油類	プライマー-A-10、プライマー-R-3
指定可燃物	合成樹脂類	シーラント74

2. シーラント74は危険物に該当しませんが、3,000kg以上保管する場合は、指定可燃物(可燃性固体類および合成樹脂)に該当しますので表示等、保管上の注意が必要となります。

シリコンシーラントについてのお問い合わせは

本社 シリコン事業本部 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1

営業第四部…………… ☎ (03)3246-5153

大阪支店 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-11-4 日本興亜肥後橋ビル…………… ☎ (06)6444-8226



名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-5-28 近鉄新名古屋ビル…………… ☎ (052)581-6515

福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-20 日之出天神ビルディング…………… ☎ (092)781-0915



札幌駐在所 〒004-0843 札幌市清田区清田3条1丁目2-6 アフロディテ102号…………… ☎ (011)888-8533

ご用命は

- 当カタログのデータは、規格値ではありません。また記載内容は仕様変更などのため断りなく変更することがあります。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。なお、ここで紹介する用途はいかなる特許に対しても抵触しないことを保証するものではありません。
- 当社シリコン製品は、一般工業用途向けに開発されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行い、当該用途に使用することの安全性をご確認のうえご使用ください。なお、医療用インプラント用には絶対に使用しないでください。
- このカタログに記載されているシリコン製品の輸出入に関する法的責任は全てお客様にあります。各国の輸出入に関する規定を事前に調査されることをお勧めいたします。
- 本資料を転載されるときは当社シリコン事業本部の承認を必要とします。

当社のシリコン製品は品質マネジメントシステムおよび環境マネジメントシステムの国際規格に基づき登録された下記事業所および工場にて開発・製造されています。

群馬事業所 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0004 JCQA-E-0002)

直江津工場 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0018 JCQA-E-0064)

武生工場 ISO 9001 ISO 14001
(JQA-0479 JQA-EM0298)

<http://www.silicone.jp/>